

平成 23 年度 第 2 回 天草地域自立支援協議会 定例会報告

1. 日 時：平成 23 年 7 月 13 日(水) 14 時 00 分～15 時 30 分

2. 場 所：天草西保健センター 会議室

出席者：天草市社協ヘルパーセンター河浦（亀本）、天草市社協ヘルパーセンター天草（川上）、
天草市社協ヘルパーセンター牛深（藤本）、グリーン（荒木）、星光園（高橋）、
本渡通勤寮（坂本）、天草市（大西、福本、松元、池田）

3. 内 容：

議題

（１）天草地域自立支援協議会 定例会について

○資料 1，2 ページで説明

今回は、居宅介護事業所に集まっていたいただき日頃の支援の中の課題等をそれぞれ出し合って情報の共有を図る。

（２）個別のケースについて

○それぞれの事業所の紹介及び現状について報告

・ヘルパーセンター牛深…居宅介護利用者 20 数人、移動支援 5 人。

移動支援（余暇活動）を利用中の方（精神）が、予定（外出）を組むと前日まで毎日のように不安を訴え、キャンセルと言われるが、当日になると予定どおり行える。

→本人の意向を優先させる。予定に対し余裕を持たせる。あまり先の予定を決めすぎない。

・ヘルパーセンター天草…利用者 4 人うち 1 人は休止中。

57 才男性（身体、両下肢、左上肢）、ずっと自宅に閉じこもりで、知らない人の受け入れができない。現在 2 人のヘルパーしか受け入れてもらえない状態。家事援助で入っているが、本人入浴をしておらず、今後の気候で入浴をさせたいと考えている。また、脱腸もひどく治療が必要と思っているが、受診を拒んでいる。手帳取得も河浦病院から往診に行ってもらい診断書を書いていただいた。こちらからあんまり言うところのサービスも拒んでしまわれる恐れがある。

→手を増やす（現在入っているヘルパー以外のスタッフを増やす）。

市の保健師さんにも入ってもらっているので、入浴、受診に向けて少しずつ支援を進めていきたい。

もう一人のケース（精神、支援 3 回／週）

服薬管理ができていない。状態に波があり、悪い時は、訴えが多くなる。通院は酒井病院に月 1 回受診している。症状は

変わらない。

→服薬が大事、受診前に病院へ1ヶ月の状況を伝えておく、受診の時の対応が違ってくる。本人だけの受診では変わらない。また、訴えについては、前もって時間を切っておいて、傾聴してあげる。(否定をしない)

・ヘルパースター河浦…ヘルパー15人で行っており、利用者の受け入れもいい。

障がい者の方は4人、介護保険から障害へ1人。特に問題等は今のところ無いとのこと。

(3) その他

事務局から

今後とも同様の会議を開き、皆さんからの声を聴かせていただきたい。何かあれば、いつでも福祉課又は、各相談支援事業所へ連絡をいただきたい。